

連合気仙NEWS

Tel : 0192-27-8671 Fax : 0192-47-3471 E-mail : kesen@iwate.jtuc-rengo.jp

連合岩手気仙地域協議会

発行責任者 梅木 傅

編集責任者 紺野千鶴子

発行日 2023年3月8日

NO.146号



青年委員会・気仙 Shine up プロジェクト合同研修会 「人生 100 年時代のくらしとお金を考えよう！」

講師：盛岡市 SideU 合同会社代表
CFP ファイナンシャルプランナー 戸田 節子氏

連合気仙では、青年委員会と気仙 Shine up プロジェクトの合同研修会を2月6日（月）におおふなぼーとで開催しました。参加者は構成労組より、35名の方々に参加を頂きました。この研修会は人生100年時代と言われる昨今、高齢者世代に入っても苦勞しない資産形成の重要性やライフプラン作成で子育てや住宅購入など大きな支出を想定しながら自分らしい生き方や自らの暮らしぶりを見つめ直すきっかけになればと、企画されました。研修中にはマネージメントゲームのように、参加者のジャンケンによる人生ゲームでそれぞれの資産が減ったり、減ったり、増えたりゲームも行い、「お金が減っていく」事を実感しました。



連合気仙 2023 春闘討論集会

2023年2月22日（水）気仙教育会館において、連合気仙2023春闘討論集会を開催しました。梅木議長からは、日本だけ20年以上賃金の上昇が抑えられている。政府は企業に物価上昇を上回る賃上げを要請し、経団連では賃上げは企業の責務という中で、連合岩手では6%の賃上げ水準を掲げている。このような中で、労使の話合いに基づいた今の社会情勢を踏まえた交渉による賃上げをして行こうと延べ、先日行われた情報交換の発表もあるので交渉する上で参考にしたい。と挨拶した。その後、連合岩手の今野副事務局長の挨拶を頂き、連合岩手の具体的内容を説明された。連合岩手は2022年度連合岩手賃金実態調査を基に、ペア相当分7,300円、賃金カーブ維持分6,200円、格差是正分1,200円とし総額14,700円。時給は60円の要求目安の設定根拠と説明があった。

情報交換からの発表では、地場単組ではUAゼンセン加盟の単組が多く、産別方針の6%を要求。その他には定年延長、総労働時間削減等を組み入れる。本部交渉単組では、交渉によって、若い人との逆転現象が起こらない配慮や働き方のコース変更、人員確保に向けての交渉を行う。官公労組に於いては、昨年12月の県議会で決定がされている。月例給・一時金共に若干のプラスになり、4月までさかのぼって支給になる。が課題として一年間の契約職員は、翌年からの対応になる事や、通勤手当の対応も使用する物によって支給が違ふなどの課題が残った。など様々な課題や交渉事項などを共有しました。最後に梅木議長の「団結がんばろー」でこぶしを突き上げた。

